

FirstGlobal メッセージ

siesta

2017.6月号 vol.169

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

すぐやる!

今回も書籍のご紹介です。「すぐやる!」(菅原洋平著・文響社)という本ですが、書店で見つけたときに、よくありがちな時間管理、やる気本かと思いましたが、ただ、目に付いたのは著者が「作業療法士」ということで気になり、手に取りました。「作業療法士」という職業にあまりピンと来ない方もいらっしゃるかもしれませんが、小生も母親がお世話になりましたが、医療や介護現場で患者さんのリハビリなどを支援する方といったら、おわかりいただけるでしょうか?読んでいて、結構自身にも当てはまるケースが多かったので、思わず読み進めてしまいました。またこの類の本では、著者の経験に基づくものが多く、なかなか腹に入らないのですが、脳のしくみや理論をはじめ、実際に患者や高齢者などを通して「作業療法士」として体験したことを述べているので、他の類似本とは違った印象を受けました。結論は自分でもやれそうな気になる、内容でした。たとえば、食事全介助が必要だった高齢者が、介助なしで自力で食事ができるようになったケース、何を変えたかということ、定食のようにトレーにすべての料理を並べていたものを、コース料理のように一品ずつ順番にテーブルに出すようにしたとのこと。ただそれだけで、自分できちんと食べられるようになりました。変えたのは『脳に入る情報』だけだったそうです。これは一端ですが、理論に基づいたほんの些細な工夫で、行動は変えられると小生も思います。やらないのは「意志」や「モチベーション」の問題ではありません。人は普段と違うことをやりたがりません。だから変えません。「カフェでスマホを出さない」「TO DOを付箋に書き出すのをやめる」「出勤して最初にメールチェックをしない」など小生がやっていることはすべてやってはいけないようです。また「五感」が大事というのも共感しました。最も参考になったのは、作業療法士さんがタイムマネジメントの本を書いて、売れていることです。前回ご紹介の書籍もそうでしたが、ブランディングの考え方はとても役に立ちました。詳しくは本書で。

< next >

京都の東本願寺の男性僧侶が労組を通じて、未払い残業代を請求し、約660万円が支払われたそうです。語弊はあるかもしれませんが、お坊さんにも残業代の話が出てくる時代になったのですね。認識を改めていかないとはいけませんね。ご注意下さい。